

9月30日から開始 家庭系ごみの「一部有料化」と「戸別収集」
合言葉は、「分別・水切り・減量化～私にできる小さな一歩～」

海老名の
ごみ事情
vol.9

分ければ資源、混ぜればごみ それは本当に 「燃やせるごみ」ですか？

固環境課 ☎(235)4922

日常生活で捨てているごみの中には資源物が混入しています。9月30日から始まる家庭系ごみの一部有料化に向け、資源物の積極的な分別で燃やせるごみを減らしましょう。

平成29年度の市のごみの総排出量は3万9315tで、燃やせるごみは資源物の約3倍の排出量でした(円グラフ)。また、家庭から排出されたごみを無作為に抽出し、資源物の混入割合などを調べる市の「組成分析調査」では、紙類や容器包装プラスチック、びん、ペットボトルなどの資源物が燃やせるごみの中に約3割混入していることが分かりました。一人一人が分別を徹底することで、燃やせるごみはさらに減らすことができます。

燃やせるごみに 混入している資源物

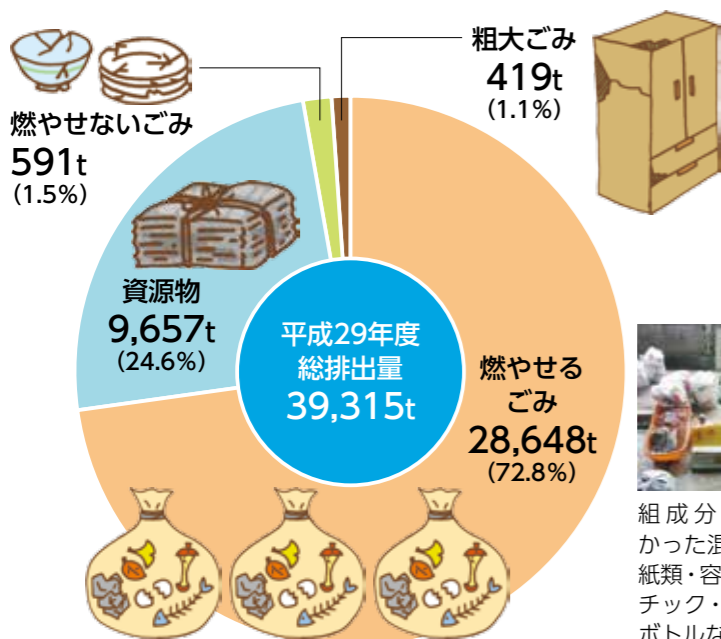
資源物は 再生物の原材料

皆さんが排出する資源物は、ごみではなく、再生物の原材料です。市の資源物は「紙類」「布類」「ペットボトル」「缶類」「びん類」「その他プラスチック」「容器包装プラスチック」などに分かれています。

資源物の分類区分

分類	
紙類	段ボール
	新聞紙・折り込みチラシ
	飲料パック
	本・雑誌類 ミックスペーパー
布類	
ペットボトル	
蛍光管・電球・乾電池	
危険物	
家庭用金物類	
小型電気製品	
缶類	
びん類	
その他プラスチック	
容器包装プラスチック	
使用済み食用油	

(円グラフ) 平成29年度ごみ総排出量(事業系ごみ含む)



組成分析調査で分かった混入資源物は、紙類・容器包装プラスチック・びん・ペットボトルなど



市内の企業に興味と関心を。「えびなものづくりガイド」は市内の「ものづくり企業」の優れた製品や技術を紹介した冊子です。企業概要や従業員のコメント、工場見学情報などを掲載しています。商工課で配布のほか、市ホームページからも内容を確認できます。ぜひご覧ください。

固商工課 ☎(235)4843
FAX (233)9118

「えびなものづくり企業」を一冊に集約

PRツールとして活用を 掲載企業を募集します

「えびなものづくりガイド」は定期的に内容を更新する予定です。冊子に掲載して、企業が誇る「ものづくり」を市内外の人にPRしませんか。

☎市内の製造業費無料 ☎5月7日(火)から、直接または電話で商工課へ。31日(金)締め切り



「えびなものづくりガイド」ページ

市内の「ものづくり企業」46社を地域別に掲載。A4判58ページ

支援メニュー・補助金額	
ISOなどの認証取得 認証取得に要する費用の2分の1 (上限20万円または50万円)	産業財産権の取得 産業財産権の取得に要する費用の2分の1 (上限10万円)
人材育成(研修) 研修などの受講料の2分の1 (上限5万円)	環境施設の設置(LED照明設備など) 例) LED照明設備は20万円 ※設置する設備などにより異なる
依頼試験の実施 依頼試験や機器使用に要する費用の2分の1 (上限10万円)	生産性向上などの設備導入 加工・修理用の機械器具装置および生産設備の導入費用 (20万円または50万円)
展示会などへの出展 展示会などの出展に要する出展料、会場設営費などの2分の1 (上限15万円)	求人広告の掲載 求人広告掲載費用の2分の1 (上限10万円)

**頑張る中小企業を応援！
中小企業振興支援事業**

市内で1年以上操業している中小企業者などを対象に各種事業を支援します。詳細は、商工課へお問い合わせください。

☎5月1日(水)祝から、エントリー用紙を郵送またはファクスで商工課へ。直接の場合は5月7日(火)から。用紙は同課で配布、または市ホームページからダウンロードできます。6月11日(火)必着